



2019-2020

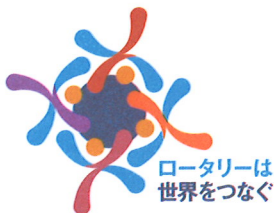
KAWANOE WEEKLY

R. 1. 10. 29

No. 15



「ザルツブルクにて」 油彩 谷 晶子



2019-2020年度国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

- 会 長 坂 宗 尚
- 幹 事 石 村 浩
- 会報委員長 寺 尾 浩 一
- 例 会 日 毎週火曜日
12:10~13:10
- 例 会 場 四国中央商工会議所
電 話 58-3530
F A X 58-6294
- 事 務 局 四国中央商工会議所
電 話 58-3530

「ロータリーの真髄 ～それは仲間との親睦と奉仕～」

石 村 浩

地区クラブ研修リーダー育成セミナーに参加いたしました。講師は第2840地区バスタガバナー田中久夫氏（高崎RC）で、国際ロータリー第1地域ロータリーコーディネーター補佐（ARC）でもあります。

その講演から一部抜粋して紹介いたします。

研修リーダーの育成と言っても、その地域に根ざして会員が求めるクラブ像に向かっていく。という感じです。今回は前半部分。会員拡大も含んだ内容です。

●高崎地域の場合、アンケートや聞き取りにより新会員の「標準的モデル」を以下の様になりました。

- 1 クラブへの入会のキッカケは知人や取引先から勧誘されたから、
- 2 入会前は地元の有力者やお金持ちの集まりで敷居が高いところだと思っていたが、
- 3 入ってみると楽しいし、皆が仲良く接してくれるので、
- 4 多くの友人・知人が出来た、また異業種の仲間も広がった、
- 5 でも、若手の会員や女性会員は少ないし、会費やそれ以外の金銭的負担も重い、

6 今後は、例会の回数を見直したり、夜間例会を開いたりして、若い会員を増やし、ロータリーの広報の充実、活動をアピールするイベントを開催することが必要だと思う。

●これを分析・改善することに、「クラブ活性化」の答えがあるとして、具体的な会員増強を達成するために有効と思われる手段・方法とは？

- ・現会員から最低1名以上の入会者の推薦
- ・月1回会員増強の会議を開く
- ・自クラブの地元での広報活動
- ・こまめな情報収集と勧誘
- ・オープンゴルフコンペ・オープン飲み会・体験例会などの実施
- ・青年会議所・商工会議所青年部からの入会者の勧誘
- ・会長・幹事、増強委員長等によるリーダーシップによる拡大推進
- ・新会員による情報提供
- ・クラブの若手会員を中心に積極的に増強活動をする
- ・会員の配偶者の知人（男女を問わず）を紹介してもらう
- ・職業分類を見直して再度勧誘
- ・会員勧誘リストの作成・・・等々

●また退会防止のために有効と思われる手段・方法とは？

- ・休みがちな会員に声掛けとクラブ・例会の情報を伝える
- ・会長・幹事・親しい友人からの早めの情報収集
- ・メンターをつける
- ・人間関係の改善
- ・夜間例会の実施
- ・ロータリー活動が有意義と思えるような奉仕活動の活性化
- ・入会3年以内の会員の出席率をチェックし出席率が悪ければ連絡をとりフォローする
- ・クラブの魅力を伝える
- ・お互いの立場を理解し尊敬しあう
- ・退会しそうな欠席の場合面談等により回避する
- ・過度な上下関係の緩和
- ・例会の工夫
- ・会員同士の繋がりをもつ
- ・楽しいクラブづくり
- ・会員がクラブとどのように関わりたいのかを見極め会員の居心地のよい場所をつくる・・・等

●全国のクラブを周って気づいた、共通の問題点

1 シニア会員を活用していない

- ・昔は頑張っていた先輩達、もう一度若い会員に本物のロータリアンとしての矜持^{きやうじ}を見せて欲しい（寄付も含めて）

2 新会員へのフォローやロータリー教育（理解浸透）が不足している

- ・誰かがやるだろ、俺もよく知らないし、そのうち解るさ

(本来はクラブの責任・可能ならば地区委員会が援助)

- 3 その年度の会長・幹事がヤル気がない
 - ・無理せず、1年を無難にやり過ごせればいい
- 4 若手・女性を入れられない
 - ・クラブに魅力がない、新しい人を惹き付ける魅力に乏しい限界クラブ
(平均年齢 60 歳超・会員 38.8 人以下) の仲間入り

●入会勧誘時の事前口上、口説き文句には・・・

RC に入会すると、こんな素敵ながあなたが待っています。

- ① 友情
- ② ビジネス上の発展
- ③ 個人的成長
- ④ リーダーシップ能力の開発
- ⑤ 地域社会の市民たる意識
- ⑥ 自己啓発の継続
- ⑦ 例会の楽しみ
- ⑧ 人前で話す術の養成
- ⑨ 世界の市民たる意識
- ⑩ 出張・旅行中の援助
- ⑪ 例会から離れたところでの余興
- ⑫ 社交術の養成
- ⑬ 家族のためのプログラム
- ⑭ 職業技能の向上、職業上の問題解決
- ⑮ 倫理観の醸成
- ⑯ 文化的意識
- ⑰ 名声、社会的信用
- ⑱ 好人物との交際
- ⑲ 公式会合でのマナー学習
- ⑳ 奉仕する機会

●東京御苑 RC の HP から引用・補正・・・

ロータリーに入るといいことがある・・・

“A Talking Knowledge of Rotary” ガイ・ガンデイカー著「ロータリー通解」1916 年

- ① 人生で、是非とも持たねばならない知己が得られる。
- ② 純粋で健全な親睦というものがあるのを知ることができる。
- ③ どうすれば仕事が成功し、問題解決ができるかについて、啓発を受けることができる。
- ④ 効率の高い経営方法とは何かについて、知らず知らずのうちに教育が受けられる。
- ⑤ 多くの自分の知らない情報が得られ、先見の明を授けられることができる。
- ⑥ 自分の思考の限界を知り、もって転機を得ることができる。
- ⑦ 知己を広め、自分を他に理解してもらい機会が与えられ、そのことが自分の企業に対する信頼に繋がり、その結果として企業上の利益になる。

- ⑧ 各自が社会の指導者となるだけの訓練を受けられる。
- ⑨ 自分を人間的に磨くことができる。

●毎月開催した「夜間・会員増強会議」

- 1 若手人脈が豊富そうな若手を会議のコア・メンバーとして人選
- 2 各人が入会の可能性のある候補者を事前にリストアップ
- 3 その場で順位付け・電話攻勢・・・訪問アポ（翌日がベスト）を取る
- 4 翌日、戸別訪問・・・入会申込み完了
- 5 やっぱり考える時間を与えると断られる可能性が高まります

少しでも参考になる部分があれば幸いです。

第2821回 例会記録 R. 1. 10. 8

出席報告

1. 出席会員 (52名中) 41名
2. 来賓
 - ・ (公財) えひめ東予産業創造センター
相談役 羽多野憲一 様
アドバイザー 石川 一雄 様
3. 当日出席率 78.85%
4. 前々回補足修正率 96.15%

会長の時間

- ・ マルチプル・ポール・ハリス・フェロー表彰
宇高 光重 会員

委員長の時間

- ・ 出席報告 出席委員 宇高 尊己 会員

会務報告

1. 国際ロータリー日本事務局経理室
2019年10月ロータリーレート
(1ドル=108円)
2. 財団室NEWS2019年10月号
3. 四国中央地区防犯協会事務局
事務局だより
4. 2019年10月・11月 近隣クラブ例会の
お知らせ (出席委員会)

ニコニコニュース

坂 …本日の卓話講師、羽多野憲一様ようこそお越しくださいました。卓話楽しみにしております。

石村浩…トヨタの元町工場見学へ約30年ぶりに行ってきました。手作り感のある補助器具に懐かしさを感じました。「よい品よい考」。変わらない製造現場の精神を生かすのも経営方針。本日講師の羽多野様、卓話よろしくお願ひ致します。

石川澄…阪神よう頑張った。明日からの宿敵巨人戦。一層の努力を願う!

井上…山川さん腰痛をおしてのイタリア旅行何とかかなりましてよかったです。お疲れ様でした。

宇高光…①9月25日の父親の葬儀ではみなさんに大変お世話になりました。ありがとうございました。

②出張と葬儀が重なり、欠席が続きました。申し訳ありませんでした。

大西宣…Eテーブル全員出席です。

山川…イタリア観光に行ってきた。井上先生のおかげで、何とか腰痛を乗り越えることができました。

三谷…①本日日経新聞1面、キャッシュレス急拡大中の見出しです。私の嫌いなK国96%以上、中国65%以上。日本政府は6年後(2025年)までに40%を目指すと言っております。今は約20%のキャッシュレス化ですが…私もソフトバンク系のペイペイを取り入れようと思っております。政府の補助金は2020年6月まで2%~5%(決済額の)が中小企業を通して還元されます。

②本日でクールビズは終了致します。10月29日より、ネクタイ着用お願い致します。

③8時気温23℃、地下22℃。

卓話 (出席委員会 担当)

宇高 尊己 会員紹介)

「激変する世界

~これからの時代を勝ち残って

いくための企業経営の課題と視点」

羽多野 憲一 氏

近隣RCの例会日

10月31日(木) 新居浜RC

(リーガ新居浜)

10月31日(木) 観音寺RC

(観音寺商工会議所)

11月1日(金) 伊予三島RC

(三島商工会館)

11月5日(火) 観音寺東RC

(観音寺グランドホテル)

11月5日(火) 新居浜南RC

(リーガ新居浜)

例会プログラム

11月5日(火)

(職業奉仕委員会 担当)

出席表彰・誕生祝